



まごころ

第16号

平成30年
5月発行

地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に



日一日と新緑が鮮やかにまばゆくなってくるのを覚える今日この頃です。

来春卒業予定の学生を対象にした島内企業による企業説明会が、この三月に大阪で開催され、参加をしてみました。

淡路の企業が大阪で企業説明会をする機会は今迄になく、期待半分、不安半分で参加をしました。

来春卒業予定のこと故、思ったほど人数が集まらなかったのが少し残念でした。しかし、少子化の時代にあつては、淡路島で学生を待っていては、欲しい人材がやっこないということに改めて思い知らされたところです。

淡路島内の企業ですから、中小企業と言われる規模の企業がほとんどでしたが、中には、昔からの地域密着型企業もあれば、ブランド力のある企業も参加してありました。

名の通った企業の前では、学生たちは、目を輝かせながらスタッフの説明に聞き入っている様子を見るにつけ、興味のある仕事、したい仕事は何かを探っている姿は、真剣そのものです。

採用する側で考えないといけないことは、余りの魅力に惹かれて就職してみたら、期待とは裏腹に、現実的魅力的なものは何もなかったことで、早晩、転職に踏み切っていくことです。

採用にあたっては、期待を抱かせすぎずに、職場環境や事業内容を正確に伝えた上で、将来のビジョンや夢を語ることで共に汗を流したいと思っていただけの人材は必ずいると思います。

採用する側も、期待外れにならないよう心したいものです。最後に、皆様方のご健勝をお祈り申し上げますと共に、今後とも、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

平成三十年五月吉日

社会福祉法人 淡路島福祉会

淡路島福祉会 理事
翁寿園保育所・まごころ給食センター長

三好 雅大



平成29年度 入居者の状況

入退所の状況 H29年度

月	入所		退所		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	
4	0	0	0	0	0	0	0
5	0	1	0	0	0	1	2
6	0	2	0	2	0	4	8
7	0	2	0	1	0	3	6
8	0	0	1	2	1	2	6
9	1	4	0	4	1	8	18
10	2	2	0	1	2	3	10
11	0	3	0	1	0	4	8
12	1	0	1	4	2	4	12
1	1	2	0	3	1	5	12
2	0	0	1	1	1	1	4
3	1	2	0	4	1	6	14
合計	6	18	3	23	9	41	100

性別・年齢別・要介護度の状況 H30年3月31日現在

年齢	性別		合計	要介護度	性別		合計
	男	女			男	女	
～59	0	0	0	1	2	4	6
60～64	0	0	0	2	1	7	8
65～69	0	0	0	3	4	13	17
70～74	3	1	4	4	7	13	20
75～79	3	5	8	5	1	8	9
80～84	1	5	6	合計	15	45	60
85～89	2	11	13				
90～94	3	12	15				
95～99	1	11	12				
100～	2	0	2				
合計	15	45	60				



平成29年度の入居者の状況です。数字で見るとなるほど!と思う所があります。年齢で100歳以上のお二人は男性なんです。女性の方が平均寿命は高いのに。そして入居者の男女比は3:1で圧倒的に女性の方が多いです。

H29年度もたくさんの出会いがありましたね。一年間でなんと100人以上もの方達とふれあうことが出来たんです。今年度はどんな出会いが待っているのでしょうか。

特別養護老人ホーム 翁寿園

特別養護老人ホーム翁寿園／翁寿園内保育所げんキッズ／三原デイサービスセンターやすらぎ／居宅介護支援事業所やすらぎ／三原在宅介護支援センターやすらぎ

☎(0799) 42-6006
42-7333
FAX 42-5275

平成29年度 取り組みと行事

春



5月4日は社家のお祭り



春はお花見! ドライブも楽しみました。

夏

6月には初夏の淡路夢舞台へ日帰り旅行を行いました。



夏祭りは家族と一緒に!

七夕祭りでは、縁日の気分を味わっていただきます。たこ焼き等の屋台やヨーヨー釣り、魚釣り、童心に帰って楽しんでいただきました。流しうめもいただきましたよ。

秋



ユニットのハロウィン家族会のあとに家族と一緒に楽しみました。



敬老会



冬

クリスマス会



初詣

2月がいつぱい降った雪もたまった雪で作りま



リハビリ委員会より 作業療法始めました。

リハビリ委員会では入居者に対しその心身の状況等に応じて日常生活を営むのに必要な機能を改善またはその減退を防止するための訓練を行うことを目的として月一回八木病院からの理学療法士の訪問時に委員会を開催し、入居者の身体機能の評価を行うと共に、負担が少なく安全に過せるよう協議しています。そんな中、施設の機能訓練指導員(看護師)が中心となって、皆さんが楽しめるような作業療法を行うことになりました。まず取り組んだのはクリスマスツリーとリース作り。始めは「こんな子供のすることや」と言っていた方も作業が進むにつれて真剣そのもの。ツリーやリースが出来上がると大変喜ばれていました。



広報 まごころ 2

三原デイサービスセンターやすらぎ



やすらぎ農園で作ったさつまいも「焼きいも」にしました♪ホクホクで美味しかった(^0_0^)

外出行事で「きとら」へ外出に出かけました♪「かんぱ〜い!」

しだれ梅見学に行ってきました。私と梅、どっちがキレイ?

☆お花見☆桜の下で食べた桜餅はいつも以上に美味しかった(*^^)

29年度満足度調査を2月中旬～下旬にかけて行いました。ご協力いただいた利用者及びご家族の皆様、ありがとうございます。詳しい結果の方は別紙にてお知らせいたします。今回25名の方にご回答いただいて多数は「満足している」「おおむね満足している」でしたが、少数意見を大事にし改善にも取り組んでいきます。「あなたと一緒に笑います。あなたの生きがい見つけます」を合言葉に新しいサービスも含めより楽しんでいただけるようサービスの向上に力を入れていきたいと思ひます。

広報 まごころ 3

南淡デイサービスセンターやすらぎ

年間行事風景

外出



施設内行事



平成29年度は、施設内行事を中心にさまざまな取り組みを行ってきました。外部の方のボランティアでコンサートや友愛訪問の方々のおかげで、たいへん盛り上がりしました。

平成30年度も、たくさんのご利用者に楽しんでいただける行事(施設内外)を企画していきます。また、ご利用者が安心してご利用できるよう、サービスの質の向上にも取り組んでまいります。ご利用者、職員共に笑って過ごせる1年にしましょう!



南淡在宅介護支援センターやすらぎ

< アートハウスすいせん >



平成29年度もご出演者、ご来場者のご協力のおかげで事故やトラブルなく開催できました。音楽以外でも、アート作品を取り入れたり、猫の譲渡会グループと共同開催を試みたりと、前年度までとは違う新しい企画に取り組み、新聞やテレビに取材されるほど、好評を得ることができました。

平均来場者数は約46名でした。平成30年度も、他にはないアイデアで、地域の方達に楽しんで頂ける企画をご用意いたします。今後ご期待下さい。



認知症サポーター養成講座では、各特養や、商業施設、喫茶店などで、誰でも気軽に参加できる仕組みができました。

今後も、市内各所で開催が予定されていますので、ぜひご参加下さい。

< 講演・PR活動 >



中学校で、介護の仕事についてお話させていただきました。アンケートを元にQ&A本を作成して、後日、参加された生徒さん全員に配布いたしました。

特別養護 老人ホーム すいせんホーム

☎(0799) 53-0030
FAX (0799) 53-0033

特別養護老人ホーム すいせんホーム / 南淡デイサービス やすらぎ / 南淡在宅介護支援センター やすらぎ (居宅介護支援事務所)

施設での取り組み

< 特殊浴槽入替 >

4月14日に特殊浴槽を入替しました。ご利用者に新しい浴槽での入浴を楽しんでいただければと思っています。



< 喀痰吸引等研修 >

介護職員が喀痰吸引等の特定行為を行うことができる、喀痰吸引等研修(基本研修+実地研修)を法人内で行っています。平成29年度は19名が受講し、資格取得しています。



ビューティーセラピストより

ご利用者に、リラックス・リフレッシュ・スパイスの時間としてビューティーセラピーを楽しんで頂けるよう今後も取り組んで参ります。



行事の様子



日常の様子



家族といっしょに



新人職員紹介

この度、淡路島福祉社に入職しました。まだ未熟なところが多いですが、少しでも早く成長し、ご入居者に良いケアができるよう頑張ります。

介護職員 吉井 琢真



すいせんホームFacebookページでは、施設の様子等を発信しておりますので是非ご覧ください。

防災訓練・施設内研修



部屋の中を煙（無害）で充満させ、いかに煙の中を避難するのが困難なのかを実際に体験しました。低姿勢で誘導する事の大変さを知りました。

避難訓練（防災煙体験）

南淡分署様にAEDの使用方法・心配蘇生に関して、ご指導いただき、大変勉強になりました。



心肺蘇生訓練

通所リハビリテーション



10:00 健康チェック・入浴

利用者同士の交流・ビデオ鑑賞など

12:00 昼食

利用者同士の楽しい会話

お昼寝も可能

レクリエーション

集団体操・頭の体操

リハビリ

15:00 おやつ

16:00 帰宅準備

送迎



利用者様と一緒にお花紙を使って桜の木を作りました。廊下が春らしく華やかになりました。



音楽クラブ
昔懐かしい歌を歌ったり、歌に合わせていろんな楽器を演奏して楽しまれていました。

集団体操
声を出しながら、手や足の体操を毎日しています。



おやつ作り
利用者様に生地を捏ねていただいたり、野菜を切って、具たくさんピザを作り、皆さんでおいしくいただきました。

天気のいい日は、ウッドデッキでおやつを食べます。

体験利用、随時受け付けています。

老人保健施設 ひまわり

☎(0799)
42-7801
FAX (0799)
42-7802

老人保健施設ひまわり／通所リハビリテーションひまわり／
居宅介護支援事業所ひまわり

ひまわりは、老人保健施設（老健）で、医療ケアやリハビリを受ける事を目的とした介護施設です。入院治療が必要な状態ではなく、病状は安定しながらも在宅では介護が困難である場合に利用できます。リハビリや医療ケアを行う事で在宅復帰をして、ご自宅での生活を目指します。

機能運動で在宅生活を 目指します

平成30年度の介護保険制度の改正により、老人保健施設の役割が、在宅復帰・在宅療養支援であることがより明確化されました。在宅復帰や在宅療養支援を行うため、体調の変化には十分注意しながら、医療機関やご家族様とも連携を取っています。

歩行練習の方法



よく聞かれるご家族様の声

家は段差が多いからなあ…



【踵からついて、つま先で蹴るイメージ】
正常歩行の大切な要素です。
イメージするだけでもいいでしょう。

- ① 平行棒内歩行練習
平行棒を用いて歩く練習を始めます。これが、最も安定して歩行することができるからです。ご自宅でも手すりを設置されている場所で、杖などと併用して応用するとよいでしょう。安全面には配慮してください。
- ② 歩行応用練習（安定して歩くための練習）
横歩き：真正面につま先をむけて左右へ体重を乗せて歩きます。
タンデム歩行：継足（つぎあし）歩行ともいい、綱渡りをしているような歩行です。安定性を図る動作ですが、注意が必要です。

トイレに行けたら家を考えても…

在宅復帰に向けて、自宅の動きに合わせた練習を実施します。また、住宅改修について、アドバイスも行います。



タンデム歩行

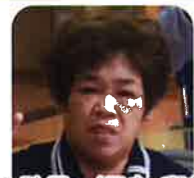


ひまわり新人スタッフ紹介



介助員 池本 富雄

2月より介助員として入職しました。少しでも早く先輩に頼られるように頑張っていきたいと思います。



介助員 河内 留美

利用者様・職員からたくさんのお褒めをもらっています。短時間勤務ですが頑張りたいと思います。



介助員 里村 誠生

介護施設での仕事は、全く初めてです。短時間の勤務ですが、よろしくお願いたします。人生100年目標！



介助員 関谷 元彦

趣味は音楽鑑賞です。一人でも多くの方と話し、利用者様の名前と顔を早く覚えたいと思います。これからも和やかな会話で利用者様を笑顔にできたらと思います。



事務員 前川 美穂

すいせんホームより異動してきました。利用者様とのふれ愛を大切に頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

行事のいろいろ

ひまわり聖歌隊で、クリスマスを楽しみました。



クリスマス会

かわいい園児さんから元気をいっぱいもらえました



八木保育所の皆様

園芸療法

土いじりは、皆様の表情がいきいきしていました。

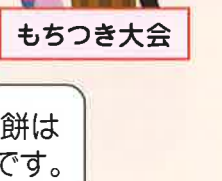


敬老会

もちつき大会

日本舞踊に、皆様見入っていました。

つくたてのお餅はおいしかったです。



訪問行事

友愛訪問



踊り、歌の披露をして頂きました。ゆめりんも来て、大盛り上がりでした★

もちつき



ボーイスカウトで指導をされている皆さんに来て頂き、入所者様や職員も交代で餅をつき、丸めていきました。

南淡中学校郷土芸能部



人形浄瑠璃を披露して頂き、皆さま楽しまれていました。

小波会



だんじり歌や三味線の披露をして頂きました。入所者様と一緒に炭坑節を歌いました♪

なかよし運動会



ちどり保育所の皆さんと運動会をしました。今年は新競技の風船バレーを増やし白熱した戦いをみせました!

西宮市甲東地区の民生委員の方々がさくら苑の見学に来られました。苑内の見学や施設の概要などの説明をさせて頂きました。甲東地区の話聞く事もできました。ありがとうございました。

豆まき



たくさんの入所者様が集まり無病息災を祈りながら職員へ豆を投げていました。

お正月



お一人ずつお屠蘇に回り、新年のご挨拶をしました。

花見ドライブ



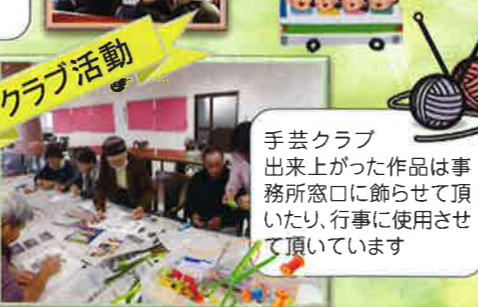
諭鶴羽まで花見ドライブに行きました。たくさんの桜に囲まれ、ドライブを楽しみました

クリスマス忘年会



今年の見せ場は職員によるパブリーダンス!入所者様の手拍子に合わせ、パブル世代が魅せました。

クラブ活動



手芸クラブ
出来上がった作品は事務所窓口に飾らせて頂いたり、行事に使用させて頂いています

カラオケ喫茶



園芸クラブ
今回は大根を植えました。ピリッと辛めの春大根はもう少し先に収穫予定です。

さくら苑の日常

養護老人ホーム さくら苑

☎(0799) 54-0421
FAX (0799) 54-0495

養護老人ホーム/外部サービス利用型特定施設入居者生活介護/
訪問介護/短期入所生活介護/生活管理指導短期宿泊事業

防災訓練

さくら苑は福良湾の海沿いに隣接されており、震災時には津波被害に遭うと想定されています。非常時に備え、定期的に入所者様も交えた訓練を行うことで、皆様の安全を守れるよう努めています。

福祉避難所設営訓練

○開設要請および開設決定



災害対策本部より福祉避難所の開設要請があり、受け入れの可否を連絡します

○福祉避難所受け入れ場所設営



受け入れスペースへ段ボールベッドやパーテーション、毛布を搬入し設置します

○災害時要支援者、搬送



到着した避難者を各スペースへ誘導し、受け入れます

○総務担当班



避難者へ聞き取りを行い名簿を作成。バイタルチェックや生活相談も行います

○物資担当班



不足の物資を対策本部へ要請し、到着後搬入します

班別訓練

○食料担当班



食料担当で炊き出しを行います

○生活衛生担当班



ゴミの分別を張り出し設置します

○ボランティア担当班



各班とボランティアの必要人数を相談し、災害対策本部へ派遣要請します

さくら苑を会場として、災害時要支援者の受け入れをスムーズに行えるよう、福祉避難所設営訓練を行いました。南あわじ市危機管理部と福祉部の皆さま、南あわじ市社協の皆さま、避難者役として自立支援協議会の方、さくら苑入所者様にもご協力いただき、開設指示やダンボールベッドの設営、物資やボランティアの受け入れ、要支援者の体調確認や聞き取り、非常食の活用なども実演し、一連の流れを確認しました。

さくら苑避難訓練



さくら苑内でも津波想定と火災想定での避難訓練を行いました。非常ベルが鳴ると、入所者様自らヘルメットを被り、自発的に取り組まれています。

クオーレ

就労継続支援B型事業

TEL/FAX
☎(0799)
42-2877

南あわじ市主催のグルメ企画に参加しました



3月～5月限定 10食限定
春のサクラマスのムニエル ¥1,380

旅行専門誌「じゃらん」にも掲載されたことで島外からのお客様もたくさんご来店いただきました。「臭みもなく美味しい。」と大好評です。ぜひ、ご賞味ください。

お知らせ

コパンえんぎょうじでは、改修工事を行い、5/8(火)リニューアルオープンしました。それに合わせて、新しいメニューが続々と登場予定です。その他にも、店内にベンチシートも設置され、さらにリラックスして過ごせる空間になりました。ぜひ、ご来店ください。



第1回グルメ甲子園に出場しました



審査員の方には「濃厚だが野菜の味を邪魔せず美味しい」とお褒めの言葉をいただき、審査員特別賞を受賞しました。ドレッシングは、コパンえんぎょうじのランチでご賞味いただけます♪

小規模多機能施設

風らん

☎(0799)
50-1051
FAX (0799)
50-1052

—小規模多機能施設とは—
同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせご利用頂ける在宅サービスです。

登録定員・25名
通い・・・15名
宿泊・・・9名
訪問・・・随時

<地域密着型サービスとして>

平成29年度も、多くの地域の方にお越しいただいたり、イベントなどに出かけたりしました。
これまでの関わりから、風らんのことを気にかけて、声をかけて下さる地域の方も増えており、大変嬉しく思っております。また、これからは在宅介護の事業所として、これまで以上に地域に貢献していかなければという思いを新たにしております。
何かご自宅での介護などでお困りのことがありましたら、ご相談にお越しください。風らんをご利用でなくても、365日いつでも受け付けいたします。



～平成29年度年間実績～

平均登録者数	約 22名
平均通い利用数	約 14名
平均宿泊利用数	約 8名
平均訪問利用数	約 5名

若干空きがあります。新規登録可能です。

第2やすらぎ事業所 やすらぎ訪問介護事業所

ケアマネジャーやホームヘルパーを派遣しています。
介護に関する疑問や不安など、お気軽にご相談ください。

☎(0799)
●居宅
42-7113
●ヘルパー
42-7012
FAX (0799)
42-7043

<第2やすらぎ事業所>

介護支援専門員試験に合格された方に実務研修を実施しております。
昨年度は3名、今年度は4名の研修生の受入れを行いました。
主任介護支援専門員が講師となって、ご利用者のご自宅を実際に訪問してアセスメント・モニタリングや、サービス担当者会議などの見学実習を行いました。



<やすらぎ訪問介護事業所>

～介護予防・日常生活支援事業について～
平成30年4月より介護予防総合事業によるサービス提供が本格的に開始となりました。
それに合わせ、一人一人のニーズに沿った自立支援サービスとなるよう、改めて聴き取りなどを行いました。
何か疑問に感じる点などがございましたら、お気軽にヘルパーにお問い合わせください。



～H29年度実績(実件数)～

<居宅>	
主任ケアマネ	3名
ケアマネ	2名
年間利用数	約1700件
<訪問>	
年間利用数	約900件

※やすらぎ訪問介護事業者ではヘルパーを募集しています。
お気軽にお問合せ下さい。担当(前田・仲野)

ボノール円行寺

TEL/FAX
☎(0799)
42-2877

共同生活援助

ボノール地頭方

TEL/FAX
☎(0799)
42-7203

共同生活援助

昨年一人の利用者が自立され、グループホームを巣立っていきました。新しく男性の方が入居され、お互い支えながら共同生活を送っています。職員も一人ひとりのライフスタイルに合った支援を心掛けています。



皆で夕食タイム

リラックスタイム

愛情たっぷり夕食作り

コパンじとほ



スイーツ甲子園に出品してきました!!

ブルーランジェリーコパンじとほでは、平成29年度スイーツ甲子園にベビーデニッシュを出品しました。審査員の方からは「可能性を感じる商品」との評価を頂きました。ご来店の際は一度ご賞味いただければと思います。皆様のご来店をスタッフ一同お待ちしております。



防犯訓練

防火訓練



10月17日に兵庫県警察署員の皆様の指導の下、不審者が侵入してきたことを想定しての防犯訓練を実施。同年12月12日には南淡分署署員の方を招いて防火・避難訓練を実施しました。どちらの訓練も防犯、防火に関する知識及び技術の向上に繋がる良い機会となりました。これからも利用者、職員の安全確保に努めて参ります。

家族連絡会

11月4日に家族連絡会を開催しました。クオーレの事業変更、工賃規定の見直し等の説明をさせて頂きました。足を運んで頂いた保護者の皆様ありがとうございました。

各種勉強会



ウインズ、きららでは職員が講師となって各種勉強会を実施しています。写真は感染予防勉強会のもので、講師はウインズの看護師が行っています。

新しい大型バスがやってきた!!

ウインズ・きらら・クオーレに新しい大型バスがやってきました。現在、送迎や外出時に大活躍しています。利用者の方の大切な移動手段となりますので、これからもどんどん活用していきます。



武田 純子

新入職員紹介

(好きな食べ物) 白米
(趣味) プロレス観戦 (一言) 出来るだけ早く、利用者さんの名前を覚えます。

ウインズ

☎(0799) 43-2811
FAX (0799) 43-2156

就労継続支援B型事業
就労移行支援事業 生活介護事業

きらら

☎(0799) 43-2155
FAX (0799) 43-2156

地域活動支援センター
相談支援事業所



グルメツアー

下半期には、グルメツアーが2回開催されました。第1回目には、明石海峡大橋を眺めた後に、淡路牛を。第2回目には、徳島へ行き、新鮮な海鮮定食を食べてきました。綺麗な景色も観れ、心も体も満たされ施設に帰ってきました。



クリスマス会

12月23日(土)、ウインズ・きらら・クオーレクリスマス会が行われました。サプライズで施設長がサンタ姿で登場し、会場は大盛り上がり! ツリーの飾り付けもすることで、本格的なクリスマスムードを味わうことができました。トナカイや星の衣装も素敵です!



新年会

1月6日(土)ウインズ・きらら・クオーレ新年会として、淡路市にあるきとらさんと伊弉諾神宮へ行ってきました。メンバーさんは、それぞれにお賽銭を入れ、願い事をしたり、お守りを購入したりと、楽しむことができました。メンバーさんの今年の抱負も聴け、とても良い1年の始まりを迎えました。



新春初笑い大会

1月19日(金)、新春初笑い大会が行われました。施設長と係長が吉本新喜劇の大人気ネタを披露する等、職員が演者となり、メンバーさんに楽しんでもらえました。他職員も2人羽織りを披露し、涙を流して大笑いするメンバーさんの楽しむ姿を見れ、職員も安心しました。右上写真の、素敵な演目お題は、メンバーさんに書いてもらっています。

その他レクリエーションとしては、毎年恒例の風船バレーや、運動会が行われました。平成29年度は、島外に行くことが多く、メンバーさんと職員にとっても、冒険と挑戦の年となりました。そして、祝日開所をすることで、たくさんのメンバーさんに施設を楽しんで利用してもらえ、今年度も、メンバーさんにとって、魅力溢れるレクリエーションを企画していきます。



翁寿園保育所げんキッズ

☎(0799) 42-6006
FAX (0799) 42-5275

みんななかよし

早いもので、げんキッズを開所しては8年目を迎えました。前年度、5名のお友達が各々地域の保育所、幼稚園に入所し、今年度は進級児3名、新入園児5名を迎え入所児8名と一時保育児3名、11名でスタートします。
今年も子どもや保護者の気持ちに寄り添い、温かい保育を心がけていきたいと思っています。よろしくお願いします。

年間保育目標

- 0歳児**
 - 衛生的で安全な環境のもとで、生命の保持と情緒の安定した生活が送れるようにする。
 - 個人差に留意し、離乳や歩行の完成、発語の意欲を助ける。
- 1歳児**
 - 快適に生活できる環境のもとで、食事、排泄、着脱などの身の回りのことに興味をもち、自分でやってみようとする。
 - 保育者とのつながりをもとに、自分の思いを言葉や行動で表現し、伝える喜びを味わう。
- 2歳児**
 - 保育者との安定した関わりの中で、自分の気持ちを安定して表す。
 - 保育者に手伝ってもらいながら、自分の身の回りのことができるようになり、自分でできる喜びを感じる。
 - 友達との関わりが増え、一緒に行動したり、同じ遊びを楽しむ。
- 3歳児**
 - 保育所生活の流れや基本的な生活の仕方がわかり、自ら取り組みながら少しずつ身につけていく。
 - いろいろな物事に興味や関心をもち、友達と親しみ、触れ合いながら安心して自分の遊びに取り組む。
 - 自分の思いや感じたことを、自分なりに言葉で伝えたり、様々な活動で表現する。

げんキッズのおともだち

四月入所の
はれとくん(2歳児)
あおとくんのお兄ちゃん

紅一点
ねねちゃん
(2歳児)

四月入所の
れとくん(2歳児)

四月入所の
あおとくん
(0歳児)

四月入所の
そうたくん
(0歳児)

お喋りが楽しくなってきたね
れんくん(1歳児)

元気いっぱい
ゆくいくん
(2歳児)

四月入所の
ゆいとくん
(2歳児)

職員紹介 ()は保育士

三好 所長 (酒林 祐見子)

(藤村 幸恵)

(清川 礼子) (近藤 祐美) (榎本 直子) (榎本 厚子)

よろしくお願いします。

まごころ給食センター

☎(0799) 43-5607
FAX (0799) 43-5608

思いやりのある心で・食べやすく・美味しい食事を

まごころ給食センターでは、幅広い年齢層の方へお食事の提供を行っています。
楽しい食事ができるような献立や食事形態で用意しています。

食事形態の種類

主食 米飯・軟飯・粥・ミキサー粥
副食 刻まない形態から
一口大・サイコロ程度
細かい刻み・ミキサー
ゼリー食
※飲み込みやすい工夫もしています

規則正しく食べる

低栄養予防

食べる楽しみ

食の会話に繋げる

療養食(治療食)種類

糖尿病食・腎臓病食
貧血食・脂質異常症食
肝臓食・膵臓食・潰瘍食
高尿酸血症食

※治療食も提供できます

行事食の紹介



配食弁当も同じメニューで
大好評です!



4月1日は福良のお祭りで
助六寿司の献立でした

配食
ボランティア
募集中

配食サービスを利用してみませんか?

まごころ給食センターでは、まごころ配食サービスを行っています。手作りのお弁当をご自宅にお届けします。きざみ食や療養食、アレルギーのある方にも対応します。ぜひご相談ください。



脱水を予防しましょう!



【経口補水液レシピ】
水2ℓ 砂糖75g
塩8g レモン果汁 25cc

水だけよりも体に必要なナトリウムイオンなどの電解質がバランスよく含まれている、「経口補水液」が効果的です。給食センターオリジナルの経口補水液のレシピです。

まごころ給食センター栄養士による、日々の食事と時事の小ネタをブログにアップしています。皆様のコメントお待ちしております。

<https://ameblo.jp/magokoro-5608/>



栄養の日 たのしく食べる、カラダよろこぶ

日本栄養士会では、2017年度から8月4日を8(エイト)と4(よん)で『栄養の日』とし、8月1日から7日を「栄養週間」と制定しました。食生活を見直して、毎日の食事で、健康寿命をのばしましょう。



平成30年度 社会福祉法人 淡路島福祉会 事業方針

本部長 岡本 和浩

我が国の構造的な問題である少子高齢化に真正面から挑み、「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の「新・三本の矢」の実現を目的とする「一億総活躍社会」の実現に向けて、政府を挙げて取り組んでいきます。「女性が輝く社会、お年寄りも若者も、障害や難病のある方も、誰もが生きがいを感じられる『一億総活躍社会』を創り上げます。」そして、働き方改革は、一億総活躍社会実現に向けた最大のチャレンジ。多様な働き方を可能とするとともに、中間層の厚みを増しつつ、格差の固定化を回避し、成長と分配の好循環を実現するため、働く人の立場・視点で取り組んでいきます。(首相官邸HP等)

私たち福祉の業界でも人材確保は喫緊の課題です。この政府の見解をどう受け止め取り組んで行くべきなのか考え、行動しなければなりません。ITの活用、介護ロボットの導入、待遇の改善、効率を上げ、労働の負担を軽減し、残業を無くす。有給休暇の取得。福利厚生充実の充実。勿論、サービスの質の向上を目指しながら。困難であり、出来ないでは何も変わりません。私たちの理念からも、諦めるわけにはいきません。事業者としての義務を果たし責任を持った経営をする 幸い私どもの法人には、経験豊かな優秀な人材が居ます。それらの優秀なリーダーを適材適所に配置していきます。そして、それぞれのリーダーが職員と一体となって、しっかりと課題を踏まえ、状況に見合ったチャレンジをする時だと思えます。常にサービスの向上を目指し、自己研鑽を怠らず創意工夫に努める また、このような情勢の中でも、南あわじ市では地域包括ケアシステムの構築に向けて、深化させ、より一層の推進を図ろうとしています。『・高齢者の自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化の推進・「我が事・丸ごと」、地域共生社会の推進・平成30年度から同時スタートとなる医療計画等との整合性の確保・介護を行う家族への支援や虐待防止対策の推進・「介護離職ゼロ」に向けた、介護をしながら仕事を続けることができるようなサービス基盤の整備』がそのポイントです。障害者の分野でも、「地域で自立して安心して暮らせる環境づくり」を進めてきており、より充実した福祉サービスの提供に向けた計画が立てられています。利用者の視点に立ち、人権を尊重したサービスを提供する 淡路島福祉会では、南あわじ市の計画に則り、法人のスケールメリットを活かし、協力し、時にはリーダーシップを発揮して着実に一步一步取り組んで参ります。そして、変わりゆく時代にのみ込まれてしまわないよう、専門職としての視点を持ち続けたいと思えます。地域に親しまれ、信頼される福祉事業所に

今の子どもたちの65パーセントが、大学卒業時に、今は存在しない職業に就くだろう。という予想があります。人間にあって、AIにないのが、クリエイティブな力とコミュニケーション能力。福祉の業界では重要な能力です。職場内の雰囲気作りやチームワーク強化などはそもそもAIには不得手の分野。こうした職場におけるヒューマンスキルの重要性は、今後も残り続けると思われます。自分は何が得意なのか、何が好きなのか、家庭環境は、性格的・身体的特徴は何なのか。様々な考え方はありますが、豊かさはお金だけではありません。仕事を楽しみ、週末には家族や友人との食事や語らいを楽しむ。そうした時間を少しでも多く持てる人生の方が、ずっと満ち足りて幸せなのではないかと考えることも一つだと思えます。新しい歳がスタートするにあたり、各事業所それぞれがリーダーを中心に素晴らしいチーム力を発揮し、よりよいサービス提供を行って参ります。また、法人内の事業所間ではもとより、関連する様々な団体等、必要な場合は個人単位でも貴重な意見を参考に連携を図って行けるよう、新たな一歩を踏み出したいと思えます。

職員募集

やる気のある人材を募集し、働きやすい職場を目指しています。

ご応募及びお問い合わせ
本部事務局採用担当 平野・藤田まで
TEL.0799-42-5899
<http://awaji-yasuragi.jp/>



平成30年度 入職式

人事異動

岡本 和浩

◎本部長 統括施設長
◎第二やすらぎ事業所 所長
◎やすらぎ訪問介護事業所 所長

榮 慎吾

◎特別養護老人ホーム すいせんホーム 施設長
(関連施設事業)

三好 雅大

◎社会福祉法人 淡路島福祉会 理事
◎翁寿園保育所 げんきキッズ所長
◎まごころ給食センター センター長

垣 いくみ

◎特別養護老人ホーム 翁寿園 (関連施設事業) 施設長

平成30年4月1日付にて
右記の人事異動を発令しました

社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- やすらぎ事業所
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん
- 養護老人ホーム さくら苑

- あわじ障害者多機能型施設 ウインズ
- あわじ障害者地域活動支援センター きらら
- あわじ障害者相談支援事業所 きらら
- 障害者グループホーム ボヌール地頭方
- 障害者グループホーム ボヌール円行寺
- 障害者就労継続支援B型事業所 クオーレ
- 第2やすらぎ事業所
- やすらぎ訪問介護事業所
- まごころ給食センター

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院 (徳島市)
- 医療法人社団 うしお会 八木病院 (南あわじ市)
- 社会福祉法人 ひまわり福祉会 (徳島市)